

先端医療センター



外観

ポートアイランド内、神戸新交通ポートライナー「医療センター前駅」に隣接する「先端医療センター」。複数の施設で構成され、病院機能と研究機能を備えた、神戸医療産業都市の中核施設である。



案内図

先端医療センターは、「神戸市立医療センター中央市民病院 南館」が入る臨床棟や、再生医療研究のための「細胞培養センター」、企業や研究機関が利用できる「賃貸ラボ」が入る研究棟から構成されている。

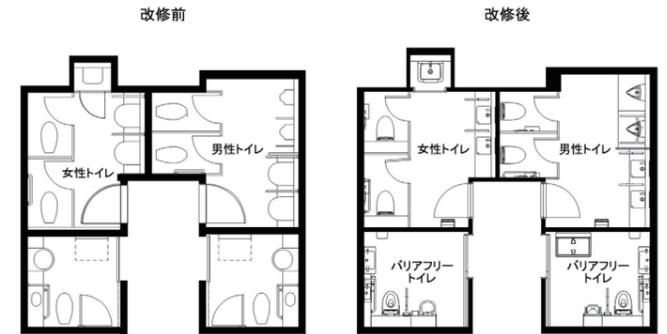


トイレ入口

落ち着いた雰囲気のトイレ入口。改修前は、男女トイレの手前のバリアフリートイレも男女で分けられていたが、改修後は男女共用のバリアフリートイレに変更され、性別に関わらず利用できるようになっている。

トイレ図面

男女トイレの手前に設けられた2ヶ所のバリアフリートイレは、性別に関わらず利用することができ、さらに機能分散として、オストメイトと乳幼児連れに分けて設備を変えている。



トイレサイン

機能分散のため、バリアフリートイレにはそれぞれ異なる設備を配置。シンプルで親しみやすいピクトグラムには、オールジェンダーを示すマークのほかに、内部に備えられている設備を表記している。



バリアフリートイレ

車いす使用者や、お子様連れに配慮してベビーチェアやフィッティングボードを備えたコンパクト・バリアフリートイレパックを設置。そのほか、ベビーシートも完備している。



男性トイレ 洗面コーナー



衛生性に配慮して、非接触で使用できる自動水栓とオートソープディスプレイと、冬でも快適にしっかり手洗いができる電気温水器を設置。クリーンドライは風の吹き返しや水滴の飛散を抑制するタイプを採用している。

水まわりの特長

改修の経緯

「先端医療センター」は、ポートアイランドに立地する、病院機能と研究機能を備えた、神戸医療産業都市の中核施設。さまざまな研究ニーズに対応できる施設や支援メニューを提供し、医療・バイオ・健康関連分野などの新規事業の創出を支援している。センターは、「神戸市立医療センター中央市民病院 南館」が入る臨床棟と、企業や研究機関が利用できる「賃貸ラボ」からなる研究棟で構成。このたび、老朽化のため臨床棟の1・2Fトイレと研究棟1Fのトイレを改修した。

トイレの特長

「先端医療センター」には、病院施設や研究施設、企業テナントなどが入居しており、トイレも老若男女問わずさまざまな人が利用することを配慮。車いす使用者やオストメイト、乳幼児連れへの配慮を分散しながら配置している。改修前のバリアフリートイレは、男女別になっていたが、改修後は性別に関わらず利用できるオールジェンダートイレとし、オストメイトと乳幼児連れに分けて機能分散されている。また、各トイレの器具については、清掃性と衛生性への配慮から壁掛式、クリーンドライ(ハンドドライヤー)も風の吹き返しや水滴の飛散を抑制するHEPAフィルター搭載タイプを設置。さらにSDGsへの配慮から、節水型の器具、人感センサー内蔵の室内照明が採用されている。

建築概要

名称	先端医療センター
所在地	兵庫県神戸市中央区港島南町2-2-2
施主	神戸都市振興サービス株式会社
設計	TOTOメンテナンス株式会社
施工	TOTOメンテナンス株式会社
竣工年月	(改修)2023年3月
敷地面積	11,933.24㎡
建築面積	6,775.26㎡
延床面積	22,631.20㎡
構造・階数	鉄骨造・地上5階

おもなTOTO使用機器

- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3C系
- ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリコモ):TCF585*AU系
- 自動洗浄小便器:UFS900系/ハイドロセラフロアPU:AB690BR
- ツインデッキカウンター(ボウル一体タイプ):MKWD
- 自動水栓一体形電気温水器:REAK03B11R
- 自動水石けん供給栓:TLK06S02J
- コンパクト・バリアフリートイレパック:UADBK31A1C1A系
- ベビーシート:YKA25S/LED照明付鏡:EL80016
- クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC430WJ



男性トイレ
小便器コーナー

小便器は、シンプルなデザインと節水機能を両立し、清掃性にも優れる壁掛型の自動洗浄小便器を採用している。



女性トイレ
大便器ブース

大便器は清掃性に優れ、フラッシュバルブ式同様の連続洗浄ができる壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用。1ヶ所のブースは手すりを設置している。



改修前



改修前のトイレも清掃が行き届き清潔感があったが、築20年が経過し老朽化が進んでいた。